

中期経営計画 GC2018の修正

2017年5月9日

Marubeni

財務基盤の更なる強化

- ▶ 財務基盤の強化を**最優先課題**として継続し、遅くとも2020年度末までにネットD/Eレシオを0.8倍程度へ
 - ▶ キャッシュフロー経営の強化
 - 基礎営業キャッシュフローの極大化
 - 資産リサイクルを促進、回収・戦略的EXITの推進
 - 配当後フリーキャッシュフローを4,000億円～5,000億円（3年累計）創出し、債務返済へ
 - 新規投資を戦略的に厳選、4,000億円～5,000億円（3年累計）が目安
- ⇒ 2018年度末のネットD/Eレシオを1.0倍程度へ

事業戦略の進化

- ▶ 事業を戦略的に厳選、個々の領域における競争優位性を追求し、事業価値の最大化へ
- ▶ 事業会社経営の進化
 - 事業会社の価値最大化に資する最良経営人材の登用
 - 事業オーナーとしての役割強化
- ▶ ポートフォリオマネジメント（ビジネスモデル別資本配分）の推進・強化

2. 定量目標の修正

	修正前	修正後
連結純利益	2018年度 2,500 億円 (非資源 2,300億円以上)	2018年度 2,000 億円 (非資源 1,800億円以上)
フリー キャッシュフロー (配当後)	2016-2018年度累計 フリーキャッシュフローの黒字化 (⇒2018年度末ネットD/ELシオ1.3倍程度)	2016-2018年度累計 フリーキャッシュフロー 4,000億円～5,000億円 (⇒2018年度末ネットD/ELシオ1.0倍程度)
ROE	10%以上	10%以上
新規投融資	2016～2018年度 1 兆円 (内訳) セールス&マーケティング事業 30% ファイナンス事業 20% 安定収益型事業 40% 資源投資 10%	2016～2018年度 4,000億円～5,000億円 非資源を中心に戦略的に厳選
連結配当性向	連結純利益の25%以上	連結純利益の25%以上

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従い、本資料は、記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。